

第 21 回運営会議（2003. 3. 10 開催）結果報告

2003. 3. 12 庶務発信

開催日時：2003年3月10日（月） 17:00～18:50

場 所：ホテルグランヴィア京都 5階 草子の間

参加者数：委員 6 名（委員長、琵琶湖部会長、淀川部会長、猪名川部会長、治水部会長、住民参加部会長代理） 河川管理者 3 名

1 検討内容および決定事項

①テーマ別部会の開催状況の確認

②原案審議の進め方について

- 河川管理者は説明資料（第 1 稿）の次の版をいつ出せるのか。早く出して頂きたい。また、水需要やダムについて、見直しのスケジュール、考え方を示してほしい。
 - 水需要の精査について、3/27 には何らかのデータを出すように取り組んでいる。ダムについては、それぞれのダムの事情があるので、一度にすべて提示することは難しいが、4/21 の委員会で提示できるように取り組んでいる。（河川管理者）
 - 4/21 にダムについて資料が出されることを前提に考えたい。（委員長）
- 河川管理者は、提言を具体的に整備計画に反映するにあたり、実現可能な部分と不可能な部分はどこかなど、原案作成の根幹となる考えを委員会や部会に投げかけてほしい。
- 第 23 回委員会は、7 月上中旬に開催する方向で調整する。

③テーマ別部会について

- 当初予定の通り、第 20 回委員会（4/21）に部会としての意見をとりまとめて提出頂く。「原案について、提言の考え方に基づいた議論すべき論点のとりまとめ」と「問題提起」を行って頂く。
- 短期間で議論を進める必要があるため、テーマ別部会の部会長は主導的に部会運営を行ってほしい。（委員長）
- 第 2 回部会（3/27）では、部会長が論点を示し、それをもとに議論を進める。部会長は委員からの論点案や意見も参考にして論点を作成し、できるだけ事前に河川管理者にも知らせる。
- 第 20 回委員会（4/21）にてダムに関する説明資料が出される予定であるため、ダムについては 4/21 以降継続して議論する。
- 第 2 回部会（3/27）以降、4/21 までにそれぞれ 2 回程度の会議が予定されている。4 月中に集中して開催されるため、できるだけ同じ日に 2 部会程度を連続開催する方向で調整する。
- 有馬委員からの住民参加部会への委員就任願いが了承された。第 19 回委員会（3/27）での承認を経て就任いただく予定。

④3/27 の委員会、部会の内容について

- 各テーマ別部会で、主要論点に関する議論を行った後、委員会で情報共有を行う。

- ・ 環境・利用部会の検討班については、公開する方向で宗宮部会長と調整する。

⑤委員の追加

- ・ 追加委員候補であった寺西氏（専門：環境経済学）に内諾頂いたため、第 19 回委員会（3/27）での承認を経て委員に就任頂く。行政法を専門とする委員については、引き続き依頼する。

⑥一般意見への対応

- ・ 一般から寄せられた意見に対する考え方を示した冊子「頂いたご意見と淀川水系流域委員会の議論および考え方」（案）については、担当者が修正後、芦田委員長の最終確認を経て一般に配布する（現在、担当者の修正反映作業中）。
- ・ 上記の冊子について、委員から「少年野球の子供たちには委員会として別途返答してはどうか」という提案があり、検討の結果、「一部の方や団体に他と異なる対応をするのは止めた方が良い」との理由で、他の意見応募者と同等に扱うこととなった。

⑦その他

- ・ 河川管理者より、4 月以降の運営体制及び庶務委託先に関する検討の要請があり、検討の結果、現体制を継続することとなった。

2 今後のスケジュール

- ・ 次回運営会議は 4/17（木）18:00～20:00 に開催する。また、第 23 回運営会議を 5 月に、第 24 回運営会議を 6 月に開催する。

※このお知らせは委員の皆様に必要な決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。